

2023年5月8日

建築研究開発コンソーシアム  
正会員・準会員連絡担当者 各位

建築研究開発コンソーシアム（CBRD）  
インキュベーション委員会

研究企画ミーティング開催のお知らせ  
「住宅・建築物のカーボンニュートラルの推進」（仮称）  
（第1回）

謹啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より、建築研究開発コンソーシアムの運営並びに事業に関し、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

さて、2023年度研究企画ミーティングとして「住宅・建築物のカーボンニュートラルの推進（仮称）（第1回）」を下記の通り開催致します。研究企画ミーティングは、会員ニーズの高い研究テーマ発掘のため、建築研究所及び会員企業間で組織として意見交換することを目的とし、研究会、共同研究開発等への展開を目指し、実施しております。

今年度の研究企画ミーティングは、上記テーマについて2回程度実施し、

- ・住宅の断熱改修やエネルギー効率の高い機器の普及など、省エネ性能の強化
- ・太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの導入
- ・建築材料としてリサイクル可能な材料の利用や、二酸化炭素を吸収する植物性材料の利用 など

幅広い分野において、住宅企業、エネルギー企業、素材企業など、会員各社・各機関のカーボンニュートラルに関する取り組みをご紹介いただき、建築物や住宅における省エネ対策や再生可能エネルギーの活用について、情報共有や意見交換を行う予定です。その上で、今年度下期には正式に研究会を発足させ、カーボンニュートラル社会に向けた具体的な提言を検討する計画です。

つきましては、会員各社連絡担当者の皆様から、当該分野に関心をお持ちの関係者へ、ご案内を宜しくお願い申し上げます。なお、会員各社・各機関のご経験や知見を共有していただけることは、本研究企画ミーティングにとって非常に大きな貢献となると考えております。検討の場の活性化のために、第2回以降の話題提供へのご協力をお願いいたします。

謹白

記

- 【日 時】 2023年6月19日（月） 14:00-16:30  
【場 所】 BHCJ 講演室（晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ 棟 4階 コンソーシアム事務局隣り）  
【参加資格】 正会員・準会員  
【定 員】 40名 ※定員を超えた場合、Zoomによるオンラインでの参加をお願いする場合がございます。  
【参加費】 無 料  
【申 込 み】 2023年6月6日（火）までに、CBRD 事務局・研究企画ミーティング担当宛（lecture@conso.jp）に、電子メールにて以下の内容を記載し、「資料1」にご記入の上、ファイルを添付して申し込み下さい。  
件名：研究企画ミーティング 「住宅・建築物のカーボンニュートラルの推進（仮称）（第1回）」  
本文：社名、部署名、氏名、TEL、E-Mail をお書き下さい。  
※6月14日（水）までに、参加の可否および方法をメールにてお知らせします。  
（届かなかった場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。）  
【問合せ先】 建築研究開発コンソーシアム事務局（略称：CONSO 事務局） 担当：鶴巻、田端  
〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ棟4階  
TEL：03-6219-7127・FAX：03-5560-8022、E-mail：lecture@conso.jp

以上

【プログラム（予定）】

	内 容	時 間
1	<p>【第1回ミーティング開催にあたって】</p> <p>「住宅・建築物のカーボンニュートラル推進」研究企画ミーティングの主旨説明など            桑沢保夫（国立研究開発法人建築研究所環境研究グループ グループ長）</p>	14:00 ～14:05
2	<p>【話題提供1：「住宅・建築物のカーボンニュートラル」を進める上での課題の整理】</p> <p>住宅・建築物のカーボンニュートラル化に向けて、住宅の断熱改修やエネルギー効率の高い機器の普及など、省エネ性能の強化、太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの導入、建築材料としてリサイクル可能な材料の利用や、二酸化炭素を吸収する植物性材料の利用などが検討されています。これらについて整合性を持ちつつ、推進していく上での課題を整理します。</p> <p>佐瀬 毅（国立研究開発法人建築研究所環境研究グループ）</p>	14:05 ～14:35
3	<p>【話題提供2：カーボンニュートラルに向けた東京ガスの取組】</p> <p>東京ガス（株）は、「CO2 ネット・ゼロ」をリードすることを宣言し、カーボンニュートラル社会への移行に向けた挑戦を掲げております。エネルギー政策の基本方針であるS+3E(Safety(安全性)+Energy Security(安定供給)、Economic Efficiency(経済効率性)、Environment(環境適合性))をベースに、東京ガス（株）が目指すガス・熱・電気の統合的なCO2 ネット・ゼロに向けた、需要側と供給側の両面からの具体的な取り組みについてご紹介します。</p> <p>西田 裕道（東京ガス株式会社 カスタマー&amp;ビジネスソリューションカンパニー 企画部 エネルギー公共グループ）</p>	14:35 ～15:05
	休憩	15:05 ～15:15
4	<p>話題提供者からの発表並びに質疑応答研究会、立ち上げに対する総合意見交換、今後の進め方（第2回話題提供について、研究会移行へのスケジュール等）</p>	15:15 ～16:15
5	事後アンケート記入、他	16:15 ～16:30